

# 証券市場新聞

1 第173号

日経平均株価

2万1205円81銭

▲172円05銭(前日比)

TOPIX

1591.64

▲8.79(前日比)

2019  
4/1  
月曜日

発行元 株式会社 証券市場新聞社  
〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-27 NLC心斎橋ビル6C

TEL 06-6105-1904 FAX 06-7635-7861

marketpress.jp



既存店の利益率向上策が待たれる

2月期決算発表は(33)、しまむら(882)が控えている。1日にあさひ(33227)、11月期の第1四半期決算で象印マホービン(7965)から始まり、2日に西松屋チーン(7545)、4日にアダストリア(2685)、イ・ホール(2685)増収増益が期待される。

## 拡大戦略進められるか？

グス  
グス  
グス

名実ともに新年度に突入し、2月期企業を皮切りに通期決算の発表が本格化する。2月期決算の多くを占める小売セクターについては、インバウンド需要を享受できた半面、豪雨などによる天候不順、特に関西地方は大阪北部地震や台風21号による関空被害の影響を受けたうえ、人材不足に対応した時給アップなどコスト増に悩まされた。これら難題を克服して2020年2月期は、利益率を向上させたうえで収益拡大戦略を推進できるかに注目が集まりそうだ。

# 2月期決算発表本格化へ

## 小売セクター課題は利益率向上

象印マホービンは中国の景気減速が炊飯器需要にどう影響してくるかが注目点だ。

アダストリアは2月までの通期累計の既存店で前年同月比0.4%減、カジユアルチーンは既存店が伸び悩んでいる

ところも少なくなく、今後の店舗戦略をどう打ち出してくるかが注視される。

加えてセブン&アイHDは、セブンイレブンの24時間営業が人手不足などで過渡期にきていることが懸念される。24時間営業を継続させるべく、コンビニオーナーへの支援を強化するのか、それとも深夜休業を許可するのか？どちらにしてもコスト面での利益圧迫が懸念材料となる。

日経平均日足チャート





DLEの日足チャート

「ポップテピビック+」のポプ子ピビ美的友情大作戦」を4月1日にリリースすると発表したことで収益貢献を期待した買いを集めた。ポプ

# DLEはストップ高

## 人気アニメのゲームリリース

週明け25日、デイ・エル・イ(3686)がストップ高。アニメ「ポップテピビック」のスマホ向けゲーム「ポップテピビック+」がリリースされたことを受け、急反落、昨年来安値を更新した。19年3月期の業績予想を下方修正したことが嫌気された。連結業績について、営業利益を400億円から

### あおぞら急反落し安値

25日、あおぞら銀行(8304)が急反落、昨年来安値を更新した。19年3月期の業績予想を下方修正したことが嫌気された。連結業績について、営業利益を400億円から

### PS三菱上ぶれで増配

25日、ピーエス三菱(1871)が急伸。19年3月期の業績予想を上方修正したことが好感された。連結業績について営業利益を68億円から76億円(前期比39.7%増)へ。手持工事の進捗が前回予想を上回り、工事採算も改善、収益上振れに伴い、年間配当を18円から32円(前期18円)へ増配する。

## 今週の動意銘柄

## 任天堂新型スイッチ報道

26日、任天堂(7974)が反発。米ウォールストリートジャーナルが早ければ今夏にも家庭用ゲーム機「ニンテンドースイッチ」の新型モデル2種類を発表すると報じたことが材料視された。「ニンテンドースイッチ」の新型について様々な憶測が流れているが、そのうち、「機種は3DSに代わる小型のゲー

### enish公式サイト公開

26日、enish(3667)がストップ高。新規ネイティブアプリ未来型アクションRPG「Project VGAME (仮)」の公式サイトを公開した。この作品は、上海・MorningTecと連携したゲームアプリ第一弾となる未来型

### 公開価格の2.3倍

26日、前日に東証マザーズ市場に新規上場したgood daysホールディングス(4437)が公開価格2280円の2.3倍となる5200円で初値が生まれた。賃貸物件のリノベーション、仲介と流通分野に強みを持ちシステム開発を行うメディア事業子会社の経営管理、

### GDHの初値

27日、東京機械製作所(6335)が急騰。「証券市場新聞」電子版3月25日号1面で既報の通り、4月1日は新年度入りとともに、平

## 正直いいさんの株で大判小判

29日の東京市場は反発しました。NY高と為替の円安方向から買戻しが優勢で、上海株などアジア株高もフォローになっていきます。ただ、年度末ということもあり、売買代金は低調で上値を買い上がる勢い。商交渉や英外部環境で2万1000識されておに物色意欲に中小型材売りに反落したが、4月1日再び話題になるdAHD(76)やduLab(4)に乘る銘柄が買いで妙味がありそうです。イボキン(5699)やチムスピリット(439)も底堅く、中長期を視野に下値拾い継続です。

花咲翁

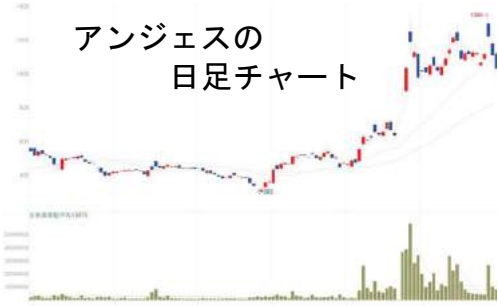


## テーマ株の切り返し待つ

成に代わる新元号が発表され、新天皇即位へ向けた動きが本格化する。同社株に皇室関連記事に絡む新聞の部数増から特需発生期待が高まっている。

が盛り上がりそうです。料株は当面の利益確定する銘柄が目立ちました。可能性は高く、Ami(71)や教育改革のE(427)を含めて、テーマ切り返しようなら追撃

アンジェスの  
日足チャート



アンジェス高値更新

遺伝子薬製造承認で注記解消

27日、アンジェス(4563)が急騰、昨年来高値を更新した。重症虚血肢を対象としたHGF

アルコクス下方修正

27日、アルコクス(3036)が急反落。19年3月期の連結業績予想

公開価格の2・2倍

28日、フレアス(7062)が東証マザーズ市場に新規上場、公開価格1850円の2・2倍となる4045円で初

値が生まれた。同社は医療保険制度適用対象のあん摩マッサージ指圧師によるマ

公開価格47%上回る

28日、NATTYの初値(7674)が東証マザーズ市場に新規上場、公開価格3270円を20・2%

日本ホスピスの初値

28日、日本ホスピスホールディング(7061)が東証マ

について、売上高を2700億円から2440億円(前期比1・6%減)、営業利益を70億円から60億円(同18・1%減)へ下方修正した。銅・アルミなど非鉄金属市況の軟化と米中貿易摩擦の影響で中国市場に連する取引が急速に冷え込んだ。

マザーズ市場に新規上場、公開価格1000円を46・6%上回る1466円で初値が生まれた。同社は在宅ホスピス事業を手掛ける。

公開価格20%上回る

NATTYの初値

28日、NATTY(7674)が東証マザーズ市場に新規上場、公開価格3270円を20・2%

上回る3930円で初値が生まれた。同社は餃子居酒屋「ダ

ンダダン酒場」の直営とFC運営事業を手掛ける。

日本トリムグループは「再生医療」にも注力し、大きな成長に向かって着実に進んでおります。

日本トリムグループは、「快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する」という企業理念のもと、家庭用浄水器をはじめとするウォーターヘルス事業を軸に、グローバルメディカルカンパニーをめざし、医療や農業などさまざまな分野で事業を展開しています。



TRIM ION GRACE



電解水素水



中国病院運営



農業用浄水器



電解水透析



再生医療



創薬

日本トリム



株式会社日本トリム 東証一部 証券コード:6788

http://www.nihon-trim.co.jp

日本トリム 株主

日本トリム  
と問い合わせ  
フリーダイヤル

0120-328-106

受付時間 / 9:00~18:00(土・日・祝日休)

企業観察

東レ (3402)

# 炭素繊維に戦略投資

東レ(3402)の集計中の19年3月期連結決算は、営業利益1400億円(前期比10・5%減)と2ケタ減益で着地した模様。ただ、原料高や中国経済減速の影響を受け苦戦するなかにあっても、繊維事業を安定収益源に炭素繊維事業へ戦略投資を実施するなど、20年3月期の収益回復へ向けた布石を打っている。

3Qは機能化成品や環境・エンジニアリング、ライフサイエンス、いずれも増収減益だったが、繊維は自動車向けなど産業用と糸綿からテキスタイル、製品までの衣料用一貫ビジネスが拡大、売上高7

## コンポジット立ち上げ増産対応も

611億円(前年同期比9・1%増)、営業利益603億円(同3・0%増)と増収増益を確保。主力事業として収益を支えた。炭素繊維も航空機向けサプライチェーンの在庫調整完了で、売上高1543億円(同20・4%増)と大幅増収で着地した。営業利益は84億円(同44・4%減)と大幅減益ながら、これは海外コンポジット子会社の新規案件立ち上げのための先行投資負担。ボーイング787型機増産への供給体制強化が完了し、7月に買収したオランダ炭素繊維メーカーのTenCateとの連携も進んでいる。

### 今週の動意銘柄

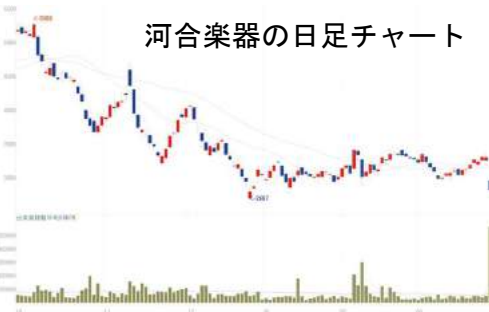
29日、第一三共(4568)が急伸、ストップ高まで買われ、昨年来高値を更新した。この日、抗がん剤の「トラスツズマブ デルクステカン」について、乳がん、胃がん、非小細胞肺がん、大腸がんを含むHER2発現がんを対象としたグローバルな開発、商業化契約を英アストラゼネカと結んだと発表したことを受けて、収益貢献を期待した買いを集めた。契約一時金として13億5000万ドルに加え、対象疾患の拡大や販売の進捗に応じた追加の報奨金も受け取ることで、開発と販売マイルストーン達成により最大で69億ドルになるもよう。

# 河合楽器下落率トップ

## 中期計画目標失望売り誘う

12億に連結営業利益が、19年3月期計画の

28日、河合楽器製作所(795)は急落、東証1部値下がり率トップとなった。中期計画が失望売りを誘った。最終2年度3月期目標



河合楽器の日足チャート

37億円(前期比34・6%増)に対する伸びは小さく、20年3月期は31億円(今期予想比16・2%減)と2ケタ超

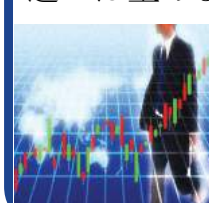
の減益を見込んだ。29日、IMAGI CA GROUP(6879)が急伸。米PIXELOGIC社を分法適用会社化すると発表した。PIXELOGICはハリウッドメジャーやTV放送局などに字幕や吹替などのローカライズサービス、演劇配信などのマスターリングデバイス、トリビュションサービスを提供しており、グローバルでのE2Eサービス提供が可能となる。

### イマジカ資本提携

## 特異月の新年度相場や如何に

先週の株式市場は乱高下の一週間となりました。先週末は反発しましたが、日足は陰線形成となりました。5日移動平均線の位置で取引を終えました。週足は窓を空ける下放れの上髭陽線形成で3週振りに反落となりました。上値は26週線がレジスタンスとなりました。3月の月足は陰線形成で3カ月振りに反落。24カ月線が壁となりました。

さて、今週から新年度相場入りとなります。4月は例年特異月で、海外投資家が買い越す傾向にあります。海外投資家は年初より現物株を1月第4週以外は売り越しており、3月4週までの売り越し額は2兆4335億円に達しています。彼らが買い越しに転じないことには上値追いは望めませんが、今年はGWが10連休となりますので、前半勝負で中旬以降は出来るだけ現金比率を高めることが必要と考えます。



日々勇太郎

## 第一三共はS高で新値

## 潮流

## 4月外人買い入りやすい

## 米中問題解決ならGW明け大幅高も

marKet / bAnk

日銀は4月1日に3月の全国企業短期経済観測調査(短観)を発表する。市場で最も関心の高い大企業・製造業の業況判断指数(DI)は2期ぶりに悪化する予想だ。

日銀は4月24～25日に金融政策決定会合を開く。経済・物価情勢の展望レポートで21年度の物価上昇率見通しが目標の2%に達しないとの見方が出ており、景況感の悪化で日銀の追加緩和の思惑が浮上し、円売りを促す可能性もある。円安に向えば225先物に買いが入り、日経平均が上昇する。

また、4月は外人投資家による現物株買いが入りやすい時期だ。過去10年間では、外国人は2008年以降で4月は全て買い越している。買越額を平均すると8824億円となる。現在、外人投資家は8週連続で売り越しており、合計の売越額は2兆円を超えている。世界的な景気減速懸念でグローバル投資家が株式から債券へ資金シフトしているようだ。

一方で商品投資顧問(CTA)など海外投機筋は、年初から先物の買い越しを続けている。海外投機筋は先物(日経225、TOPIX、225mini、ミニTOPIXの合計)を11週連続で買い越し、累計で約2兆6000億円に達した。例年のように現物の買いが入れば、株式市場

を押し上げる大きな原動力となる。逆に、新年度入りすると、国内金融機関は益出し目的の売りを出す。銀行など金融機関は17年4月に2087億円、18年4月に1543億円それぞれ現物株を売り越した。

今年も含み益がある株式やREITに売りを出すことが考えられる。例年は益出し売りが4月上旬に一巡すると、機関投資家による押し目買いが優勢になる。ただ、今年も皇位継承に伴い4月27日から10連休となる。連休中のリスクを考え、益出し売り後の買いを見送る金融機関が増えやすい。連休が近づく4月下旬には日経平均の上値は重くなりそうだ。また、米中貿易協議を巡り、4月中の合意を目指しているようだ。米中は3月28～29日に北京で、4月3日から米ワシントンで閣僚級協議を開く予定だ。4月かGW中に米中貿易問題が解決することも考えられる。

その場合、海外投機筋が買いの手を強め、連休明けの日経平均が大幅上昇する。またしても国内投資家はやられてしまうことになる。

潮流銘柄はキャンバス(4575)、サイバーステップ(3810)、ジェイテックコーポレーション(3446)。



岡山 憲史氏(株式会社マーケットバンク代表取締役)のプロフィール

1999年2月日本初の資産運用コンテスト「第一回S1グランプリ」にて約1万人の参加者の中から優勝。直近では2017年1月に始まった夕刊フジ主催の「株・1グランプリ」において優勝。1カ月間における3銘柄の合計パフォーマンスでは155%と断トツの結果。週刊現代、週刊ポスト、夕刊フジ、ネットマネー、月刊カレントなど幅広く執筆活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サービスを行う。http://marketbank.jp

キャンバスの日足チャート



またやられる国内投資家

# 下落局面は買いで臨む

## 当面は小幅レンジの展開か？

光世証券

取締役 西川 雅博 氏

3月以降、方向感がはっきりしない。米国では07年8月以来となる長短金利の逆イールドが発生、独3月製造業PMIが12年以来の低水準になるなど世界的に景気後退懸念が台頭し、一部リスクオフの動きにつながった。新年度も年後半にかけて慎重な見通しが大勢。ただ、昨年10月高値から年末にかけての20%強の下落相場で、年明け以降の景況感悪化を先行して相当織り込んだ。实体经济悪化は想定内で、足元の手詰まり感とは裏腹にここからの大幅調整入りの可能性は高くない。一方で、延長された米中貿易協議や4月後半から始まる決算発表を見極めたいとの慎重姿勢は変わらず、当面は小幅レンジの動きと見る。過去20年、ITバブル崩壊・

リーマンショックなどを経て投資家は、多くを学習し洗練されてきた。グローバル資金は投資先を厳選し、実体と大きく乖離する相場は出現しにくいという背景がある。地政学リスクも過去数年に較べると大きく後退した。新年度を迎えバブルもその反動の急激な悪化も起こりにくいことを前提にした投資戦略が必要。4月は重要スケジュールが目白押し。悪化予想の日銀短観や中国PMI発表後の株価の反応には要注目。米中貿易協議、英国EU離脱問題、3月決算・今期見通し発表など短期的な株価変動要因は多い。また、売買高減少局面で金融機関のアセットアロケーション変更が短期的な株価変動を助長する動きには注意が必要。下落局面では買いで臨みたいが、10連休を控え上値も限定的。4月の日経平均は2万1000〇〇〜2万2



## 相場展望

000円のレンジを予想。内需では不動産とリート。個別には好業績期待と中国関連でコマツ(6301)。

## 購読会員募集中！

証券市場新聞では、購読会員を募集しています。

高野恭壽の  
株式情報 **これでどや!!**

大阪で600人越えの集客を記録、アンケート調査で「是非聞きたい講師」全国第1位  
人気株式評論家 高野恭壽の株式マガジン！

<https://marketpress.jp/kabu-takano/>

証券市場新聞 公式メールマガジン

優良銘柄に加えて新興銘柄のタイムリーな限定情報が満載！

<https://www.mag2.com/m/0001678061.html>

今週の

# 活躍期待銘柄



## 日本金銭機械(6418)

### カジノ関連として改めて脚光

の株価は3月25日に50日移動平均線の水準である1052円まで下押しした後に上昇基調に転じてきた。全般波乱相場下でも買い意欲は強く、昨年10月高値1304円を指す動きを期待したい。同社は貨幣処理機器の大手で紙幣鑑別という高度な独自のテクノロジーが評価され、ゲーミング市場(カジノ)向けに、欧米で絶大な地位を誇っている。同社の地盤である大阪では、維新の松井前府知事が市長選へ、吉村前市長が府知事選に挑むダブル・クロス選挙が行われている。大阪万博後のIR(カジノ)を含む統合型リゾートを推進する維新候補が勝利すれば、夢洲でのIR開発が加速され、同社へは特需発生が期待されている。東京五輪開催に向けホテルチェックイン精算機も拡大している。(と)

日本金銭機械(6418)の株価は3月25日に50日移動平均線の水準である1052円まで下押しした後に上昇基調に転じてきた。全般波乱相場下でも買い意欲は強く、昨年10月高値1304円を指す動きを期待したい。同社は貨幣処理機器の大手で紙幣鑑別という高度な独自のテクノロジーが評価され、ゲーミング市場(カジノ)向けに、欧米で絶大な地位を誇っている。同社の地盤である大阪では、維新の松井前府知事が市長選へ、吉村前市長が府知事選に挑むダブル・クロス選挙が行われている。大阪万博後のIR(カジノ)を含む統合型リゾートを推進する維新候補が勝利すれば、夢洲でのIR開発が加速され、同社へは特需発生が期待されている。東京五輪開催に向けホテルチェックイン精算機も拡大している。(と)

### 紙幣鑑別処理で絶大な地位



## EduLab(4427)

### 2020年教育改革で変貌へ

19年9月期は連結売上高6億1000万円(前期比71.6%増)と急拡大、先行投資や経費負担を吸収して営業利益14億800万円(46.0%増)と大幅増益を見込む。(さ)

EduLab(4427)は押し目買いで対処したい。2020年教育改革に関連して業容変貌期待が高まってきた。改革ではプログラミング教育が導入され、小学校は英語が必修化、大学受験では英語はこれまでの読む・書くの2技能に聞く・話すを加えた4技能と民間資格や検定試験も評価される。同社は英検協会などと共同開発した英語学習支援ネットサービス「eLearning」を教育機関や企業、個人に提供、テスト問題作成からシステム構築、管理、運営の受託事業も手掛け、ビジネスチャンスが大きく広がっていく。

### 英語学習支援に商機広がる

# 新年度入りで需給好転

## 高野恭壽の株式情報 これでどや!!

株式市場新聞の名物コーナーが復活!



高野恭壽(たかのやすひさ)氏 1949年生まれ、大阪府出身。株式市場新聞大阪支社長、株式新聞社大阪本社代表を経て株式評論家として独立。講演会のほか、ラジオ大阪「タカさんの新鮮・株情報」をはじめTV、ラジオに多数出演。「株式投資30カ条」など著書も執筆。

3月最終週は権利配当落ちの27日に日経平均は実質プラス引けとなったが、28日には再び急落し値の荒い動きになりました。

トルコ中銀が週初から資金供給を極端に減額してきたため、トルコリラのオフショアスワップ金利が急上昇、これにより損失回避のヘッジファンド売りでトルコの株と債券が急落したことが売り材料になっていました。英国のEU離脱問題に絡んでメイ首相の辞任報道が流れるなどの不安材料も重なり、実

## 新元号と10連休関連狙う

際には、3月末で国内の機関投資家や自己売買部門が積極的に動けないなかで、外資系によるアルゴリズム売買で先物から値を崩したことが大きな要因と見られています。この欄を執筆している29日の寄りでは180円高と反発しており、売り方も値を崩してまで叩くほど腰が入っている訳ではありません。本格的な上昇となるには米中通商交渉の進展や英国のEU離脱問題が進展することが条件になります。名実ともに新年度入りとなる4月は需給好転とともに全般相場は落ち着きを取り戻すことになると見えます。

4月相場は新元号やゴールデンウィークの10連休関連などがテーマになっていくと考えられます。新元号では既にカワセ(785)や印刷で光陽社(7946)や東京機械製作所(6335)などが値を飛ばしていますが、祝賀ムード高まりによる消費喚起から、高島屋(8233)やJフロントリテイリング(3086)などの百貨店株をオーストックスに狙うのも良いかと思っ



高野恭壽公式ホームページ  
高野恭壽の株式市情報  
れどや!!  
<https://marketpress.jp/kabu-takano/>  
毎日情報を配信中!



# 星野三太郎の株街往来

～外食不振の真の理由～

時が過ぎるのは早いもので、第3四半期の決算発表が終わったと思つたら、3月末を迎えて、ほぼ一カ月後には通期決算の発表が本格化してくる。

米中貿易摩擦の影響を反映して既に輸出系企業を中心に下方修正が相次いでいるが、その一方で目立っているのが外食チェーンの業績悪化。値上げによる客離れや人手不足などが理由になっていくものも多く、その代表例は鳥貴族の今期上場以来初の赤字転落とペッパードサービスが展開する「いきなり！ステーキ」の2月既存店の前年同月比75・1%減だ。

ハイスピードでの新規出店で顧客が店舗に新鮮味を感じなくなつた、など様々な見方があるが、実際には店員の態度に不満を持つたとか、注文が遅かつたとか、様々な理由が存在する。因みに筆者は、椅子に座つてゆつくりと食事をしたと思うので、立ち食いそばのようにステーキを食べるのは馴染めなかつた。値上げに関係なく、次回からは座つて食事ができる店を選択したいと思うだけだ。

多様な顧客のニーズを満たすのは大変。急がば回れ！ではないが、多店舗展開を急ぐより、顧客のニーズを入念に分析すべきと感じる。



## New product

### TOA 防犯カメラシステム拡充 壁掛型AHDレコーダー16局

壁掛型AHDレコーダー16局



TOA(6809)は高画質の防犯カメラシステム「AHDカメラシステム」を拡充し、「壁掛型AHDレコーダー16局」を新たに発売した。

AHDカメラシステムは、従来のアナログカメラシステムの約6倍あたるフルHD画質の高精細映像を撮影可能な防犯カメラシステム。今回発売の新商品は、カメラ映像の録画機能、閲覧用の液晶モニター、カメラに電源を供給するカメラドライブレコーダーユニットを、省スペースの壁掛型筐体に一体化。店舗のバックヤードなど狭いスペースにも設置でき、「見る」「撮る」「再生する」という防犯カメラシステムの基本的な機能をオールインワンで利用可能。

## 国内企業初の受注

クボタ

### カンボジアの上水道拡張計画



コンポントム上水道拡張計画完成予想図

クボタ(6326)の子会社のクボタ工建は、建設技研インタナショナル、ジョクラフト、メタウオータ(955)と構成するコンポントムカンボジア王国コンポントム州における「コンポントム上水道拡張計画完成予想図」の100%

ンポントム上水道拡張計画」を受注した。日本のODA(政府開発援助)案件で、水道施設の設計・施工から運営・維持管理まで一括で担うのは日本企業のコンソーシアムでは初となる。今の案件は2017年3月に日本政府とカンボジア政府が調印した、事業・運営権対応型無償資金協力の一環で、既に施設の設計・建設の契約を締結し、3月26日に同国にて運営・維持管理が行われた。基本合意書の調印式が行われた。契約金額は30億2000万円、日本の質の高いインフラ技術を通じて、カンボジアでの安全な水の安定供給に貢献していく。

企業レター

# 敏腕先物ディーラー ハチロクの裏話

## 嫌気さす離脱問題 短期勝負に徹する

英国のEU離脱問題はほんとうにEUだけでなく、世界中が加減にしている状態になっている。2016年の国民投票で「離脱」を決めたのに、自国に都合の悪い条件なら離脱はなしでもう一度国民投票だと勝ち極まらないことを言い出す始末。もともとメイ首相は離脱反対派であったのに首相に担ぎあげられたためEUと離脱交渉をしてきたが、離脱条件が悪いとメイ首相のせいだと議員たちは自分の責任を棚に上げて彼女を攻撃している。発展途上国で金融界の中心地で起こっている問題であればさほど大きな影響はないと思われているが、期筋に相場が支配されてい

ることもないので、結果次第ではマーケットに与える影響は図りしれない。でも、マーケットは色んな出来事を織り込む力がある。結果さえできればそれに對応していけるのだが、結果の先送りは一歩動きにくく、29日に3回目の議会議決が行われるという。執筆時には結果がわからないが中途半端に離脱の先送りだけは避けてもらいたいものである。今週より4月入り相場。アノマリーからすると4月は12カ月の中で最もパフォーマンスが良い月とされ、今年に入り

英国のEU離脱問題に区切りがつくまでは「突っ込み買いの噴き値売り」で短期勝負に徹したい。今週は02万4000円から2万1600円のレンジを想定する。(ハチロク)



### 今週のスケジュール

- 29日 米2月新築住宅販売件数(23:00)  
米2月鉱工業生産・設備稼働率(22:15)
- 31日 中国3月製造業PMI(10:00)
- 1日 3月調査日銀短観(8:50)  
3月自動車販売台数(14:00)  
政府が新元号発表  
新日鉄住金は「日本製鉄」社名を変更  
出光興産と昭和シェル石油が経営統合  
外国人労働者受入拡大を目指す  
改正出入国管理法が施行  
ユーロ圏2月失業率(18:00)  
米2月小売売上高(21:30)  
米2月ISM製造業景況指数(23:00)
- 2日 3月マネタリーベース(8:50)
- 3日 米3月ADP雇用統計(21:15)  
米3月中古住宅販売件数(23:00)  
米2月ISM非製造業景況指数(23:00)
- 5日 2月家計調査(8:30)  
2月毎月勤労統計調査(9:00)  
2月景気動向指数(14:00)  
米3月雇用統計(21:30)

前週の東京市場は米金利逆イールドや英EU離脱問題、トルコ不安など海外情勢に振り回され荒れ気味の展開だった。ただ、新年度予算が可決、成立したことからだろう。一方で中小型株に目を転じると、新元号や教育改革、キャッシュレス決済、働き方改革、育児支援、人工知能といったテーマ株のなかに値を飛ばす銘柄が目立っている。桜週明けからは全国的に桜が開花、週内に見ごろを迎える地域が増えてくる。新年度相場はより多くの投資家が参加できるテーマ株物色満開といきたいところだ。

### 編集後記

【ご注意】証券市場新聞は投資の参考になる情報提供を目的としており、投資の勧誘をするものではありません。記事には業績や株価、出来事について今後の見通しを記述したものが含まれていますが、それらはあくまで予想であり、内容の正確性、信頼性、予測的的確性を保障するものではありません。当紙が掲載している情報に基づく投資で被らねたいかなる損害について、当社と情報提供者は一切の責任を負いません。投資についての決定はすべてご自身の判断、責任でお願いいたします。